

第4次射水市行財政改革集中改革プラン令和2年度進捗状況報告書【概要版】

資料3-1

本市は令和元年度に策定した「第4次射水市行財政改革大綱」と、その実施計画である「第4次射水市行財政改革集中改革プラン」に基づき、令和元年度から令和5年度までの5年間を計画期間として行財政改革に取り組んでいます。計画期間の2年目である令和2年度末の進捗状況は、次のとおりです。

プラン全体の進捗状況

取組の進捗状況

基本方針	完了	順調	概ね順調	遅延	中止・変更
1 協働・共創による質の高い行政経営の推進（25取組）	2	18	4	1	0
2 効率的・戦略的な財政運営（50取組）	5	31	13	0	1
3 職員と組織の質の向上（8取組）	1	4	3	0	0
計83取組	8	53	20	1	1

【凡例】

- 完了 : 計画期間中の取組が完了したもの
- 順調 : 計画どおりに進捗しているもの
- 概ね順調 : 概ね計画どおりに進捗しているが、一部で遅れがみられるもの
- 遅延 : 遅れているもの
- 中止・変更 : 検討・協議結果や社会経済情勢の変化等により取組を中止又は取組内容の変更を行ったもの

取組による効果額

年度	収支改善額		計
	(経費の削減)	(独自財源の確保)	
令和元年度	42,343千円	13,789千円	56,132千円
令和2年度	45,646千円	14,962千円	60,608千円
計	87,989千円	28,751千円	116,740千円

土地売却収入	市債繰上償還による 利子負担軽減額
97,237千円	2,490千円
0千円	0千円

収支改善額は、当該年度の取組によって、翌年度の予算に反映した効果額。

土地売却収入と利子負担軽減額は、当該年度の実績額。

基本方針 1 協働・共創による質の高い行政経営の推進 に掲げた主な取組の進捗状況

主な取組については、「完了した取組」や新型コロナウイルス感染症対策としてICTの活用など重点的に取り組んだ取組を抽出しています。

取組項目 市政情報の共有と協働・共創によるまちづくりの充実

	取組名（担当課）	取組状況	進捗状況	報告書の頁
1	公民連携の推進 (人事課)	新斎場の管理業務と市立保育園（2園）の給食調理業務の民間委託の導入に向け業者を選定し、クロスベイ新湊内コンベンションホールに施設命名権を導入するなど、公民連携を推進した。 【収支改善額（独自財源の確保）：8,476千円（施設命名権等 61に含む）】	概ね順調	7

取組項目 ICT（情報通信技術）の有効活用と効果的な市民サービスの提供

	取組名（担当課）	取組状況	進捗状況	報告書の頁
9	AIを活用した市民サービスの向上と業務の効率化 (人事課、未来創造課)	約80件の会議録作成について実証実験を行い、作成作業の負担軽減につなげた。また、新型コロナウイルス感染症に関する情報などの情報発信力の強化と必要な情報の取得につなげるため、チャットボット機能を含んだ射水市公式LINEアカウントを開始した。	完了	12
10	RPAの有効活用 (人事課、総務課)	新たに3業務（216.7時間/年間の削減見込み）を選定し、11月から運用した。 【令和2年度 13業務運用】	順調	12
11	テレワーク制度の導入 (人事課)	テレワークの実施に向けたシステム環境の整備を行い、延べ39名の職員がテレワークを試行した。アンケートを実施し、課題の把握、整理を行った。	順調	13
12	テレビ会議システムの活用 (総務課)	市役所を含む5拠点にテレビ会議システムを常設するなどの環境の整備を行うとともに、タブレット端末を利用したテレビ会議の開催ができるようにした。 【令和2年度 54回開催】	順調	14
13	IoT利活用の推進 (総務課)	8業務で実証実験を行い、効果が確認できた3業務について令和3年度からの業務で活用することとした。	順調	14
15	マイナンバーカードの利活用の促進 (総務課)	条例・規則に基づく届出等を電子申請でも行えるようにする条例を制定したが、数値目標に掲げた項目である「マイナンバーカードの多目的事業数」の実績値が下がった。	遅延	15

基本方針 1 協働・共創による質の高い行政経営の推進 に掲げた主な取組の進捗状況

	取組名（担当課）	取組状況	進捗状況	報告書の頁
21	ICT活用学級復帰支援協働事業の実施 (学校教育課)	全6中学校において授業中継が可能となり、学級復帰に向けた支援を図った。	完了	18
22	スポーツ施設及び芸術文化施設等における予約管理システムの導入 (生涯学習・スポーツ課等)	予約管理システムの導入に向け、公募型プロポーザルを行い、システム開発業者の選定を行った。	順調	18

基本方針 2 効率的・戦略的な財政運営 に掲げた主な取組の進捗状況

取組項目 事務事業の効率化・適正化

	取組名（担当課）	取組状況	進捗状況	報告書の頁
26	書面提出・押印・対面主義の見直し (人事課、総務課)	2,033種類の押印を求めている文書のうち、1,605種類の押印を廃止する条例・規則・要綱等の改正を行った。 協議会等（附属機関以外）の出席要件の規定を削除することで、開催要件を柔軟にした。	順調	21
28	補助金の適正な運用 (人事課、財政課)	新型コロナへの対応のため、新たな補助制度を創設したことなどから、統一基準の検討は行えなかったが、補助金の内容等の見直しを行い、経費の削減を図った。 【収支改善額（経費の削減）：22,861千円】	概ね順調	22
29	PDCAサイクルに基づく主要事業の改善（事務事業評価の実施） (人事課)	「主要施策の成果に関する報告書」と「事務事業評価シート」を整理・統合した新たな手法で、特別会計を含む主要事業の事務事業評価を実施し、毎年度継続的に実施することとした。	完了	22
36	国民健康保険事業財政の健全化 (保険年金課)	国民健康保険運営協議会に対し、国民健康保険事業財政の現状と今後の見通しを元に税率改正についての諮問をした。答申を受け、条例改正を行った。	完了	26

基本方針 2 効率的・戦略的な財政運営 に掲げた主な取組の進捗状況

	取組名（担当課）	取組状況	進捗状況	報告書の頁
37	子ども子育て総合支援センターの機能充実（保健センター）	個別施設計画を策定し、そのスケジュールに合わせ、本プランの計画期間である令和5年度末までに、具体的な取組は行わないこととしたため、本取組は中止した。	中止・変更	26

取組項目 公共施設マネジメントの促進と資産・債務の適正化

	取組名（担当課）	取組状況	進捗状況	報告書の頁
40	公共施設マネジメントの推進（資産経営課）	各施設の方向性の実施時期を具体的に示すとともに、実施に向けた課題等を整理した個別施設計画を策定し、併せて、市民説明会を開催し、市民理解に努めた。 【収支改善額（経費の削減）：8,751千円】	順調	28
45	斎場使用料の適正化（環境課）	新斎場の供用開始に合わせ、使用料の見直しを行い、適正化を図った。	完了	31
46	クリーンピア射水の長寿命化（環境課）	基幹的整備改良工事により、プラントの省電力化と安定した発電が可能となり、余剰電力の売電を開始した。 【収支改善額（独自財源の確保）：4,916千円（61に含む）】	順調	32
48	小杉ふれあいセンターの廃止（民間事業者による跡地利活用）（地域福祉課）	跡地の売却に向け、事業者公募を実施して優先交渉権者を決定した。 小杉ふれあいセンターは、令和2年度末をもって廃止した。 【収支改善額（経費の削減）：8,751千円（40に含む）】	順調	32
55	射水市公園施設長寿命化計画の改定（都市計画課）	公園施設長寿命化計画を策定し、令和12年度までのライフサイクルコストの縮減額を示した。	完了	36
56	射水市住生活基本計画に基づく市営住宅の見直し（建築住宅課）	住生活基本計画を策定し、計画期間内に16戸を用途廃止し、令和12年度における目標戸数（345戸）を示した。	完了	37

基本方針 2 効率的・戦略的な財政運営 に掲げた主な取組の進捗状況

取組項目 公営企業の経営健全化

	取組名（担当課）	取組状況	進捗状況	報告書の頁
69	水道事業ビジョンの見直しによる健全な事業運営（上下水道業務課）	水道ビジョンを策定し、公表した。管理指標を設定し、進捗管理することで、今後の健全な事業運営につなげた。	順調	46
70	下水道事業ビジョンの見直しによる健全な事業運営（上下水道業務課）	下水道ビジョンを策定し、公表した。管理指標を設定し、進捗管理することで、今後の健全な事業運営につなげた。	順調	46

基本方針 3 職員と組織の質の向上 に掲げた主な取組の進捗状況

取組項目 時代の変化に対応した弾力的な組織体制の構築

	取組名（担当課）	取組状況	進捗状況	報告書の頁
80	求める人材の採用・確保（人事課）	一部の試験区分において、ウェブエントリーを実施し、受験申込者の利便性の向上を図った。また、令和3年度に実施する試験区分の一部において、遠隔地受験を実施する方向で試験計画を作成した。	順調	52

取組項目 会計年度任用職員制度の適正運用

	取組名（担当課）	取組状況	進捗状況	報告書の頁
81	会計年度任用職員制度の適正運用（人事課）	会計年度任用職員制度の適正運用に努めた。	完了	53

新型コロナウイルス感染症により進捗に影響があった取組

	取組名（担当課）	影響があった内容	進捗状況	報告書の頁
32	持続可能な公共交通（生活安全課）	3密回避のため運行を増やしたことから、コミュニティバス・デマンドタクシー運行負担金、コミュニティバス・デマンドタクシー利用者1人当たりの運行負担金が、昨年度に比べ増額となった。	概ね順調	24
38	射水市観光協会の機能強化（港湾・観光課）	イベントの中止等により、射水市観光客入込数（市全体の目標）が、昨年度に比べ減少した。	概ね順調	27
39	観光イベントの見直し（港湾・観光課）	イベントを中止した。	概ね順調	27
52	道の駅新湊のリフレッシュ（港湾・観光課）	道の駅利用者が、昨年度に比べ減少した。	概ね順調	34
65	新たな企業団地の造成（商工企業立地課）	3社から進出申込の取下げがあった。	順調	43
67	創業支援等事業計画の推進（商工企業立地課）	創業支援事業補助金利用件数が、昨年度に比べ減少した。	概ね順調	44
71	水道事業における配水管渠の耐震化率の向上 （上水道工務課）	施工講習会が開催できず、取組スケジュールを遅らせた。	概ね順調	47
74	総合的な経営改善策の推進 （市民病院経営管理課）	患者数が減少し、地域包括ケア病棟稼働率が、昨年度に比べ下がった。	概ね順調	48
75	市民病院の患者確保策（市民病院経営管理課）	患者数が減少し、1日当たりの在院患者数が、昨年度に比べ減少した。	概ね順調	49
76	職員の資質の向上（人事課）	専門研修の開催数の減少により、専門研修の受講者数、昨年度に比べ減少した。 また、海外研修の実施を取り止めた。	概ね順調	50